



とうめい news

2021.12.1
Vol. 244

〒248-0034 厚木市船子237
TEL. 046-229-3377
発行者:河野 昌史
編集責任者:和田 博貴
印刷:(有)タイム21

ホームページアドレス <http://www.tomei.or.jp/clinic/>

野鳥 ハクセキレイ

全長：21cm。スズメより少し大きく、尾が長くスマートな鳥。広い河川、農耕地、市街地の空き地など開けた環境を好む。多くの小鳥は、両足をそろえてピョンピョンと跳ねるように移動しますが、左右の足を交互に出して、トコトコ歩きます。

TOPICS

まぶたのお悩み(眼瞼下垂について) 形成外科:高梨 遼

初めまして。2021年4月より東名厚木病院形成外科に赴任致しました高梨と申します。

神奈川県隣の静岡県東部の出身です。形成外科としてこれまで杏林大学病院、東京警察病院、東京西徳洲会病院、国立がん研究センターなど様々な病院で研鑽を積んでまいりました。

4月より初めて神奈川県で暮らすこととなり、厚木市は住みたい街ランキングで1位と聞いておりましたので楽しみにしていました。

実際に住んでみて、東京や地元静岡にも交通の便が良く、周囲も公園や温泉、キャンプ場等レジャー施設も多くとても充実しており住みやすいと感じております。現在はコロナの影響もあり、飲食店には全く縁がありませんが、落ち着き次第散策してみたいと思っております。

今回は形成外科のご紹介をさせていただきます。

よく患者様より、「整形外科と形成外科って何が違うの?」と質問を頂くことが多いです。

簡単に言うと形成外科とは身体外表の良くない状態を改善する科です。つまり頭部顔面から足先までからだ全体を治療の対象としています。今回はその中でも瞼(まぶた)についてのお話です。

最近まぶたが重くて困っている、目が疲れやすくなった、肩こり、頭痛がある、おでこのシワが気になるなどの症状でお悩みではありませんか?もしかするとその原因は眼瞼下垂(がんけんかすい)かもしれません。

指で上まぶたを持ち上げて見えやすくなる方は眼瞼下垂を疑います。まぶたを持ち上げても改善しな

い場合は眼球そのものの問題の可能性がありますので、まず眼科の先生に診てもらいましょう。また、眼瞼下垂では見た目の変化も伴います。

まぶたが開かなくなってくる(眠そうな目になる)→眉毛でまぶたをあげようとする(高く上がった眉毛)→おでこにシワが寄る(おでこの深いシワ)という変化が起こります。



眠そうな目になる。まぶたをあげようとおでこにシワが寄る。

その他に、頭痛や肩こりの様な症状も起こってきます。特に眉毛を引き上げる筋肉が緊張することが原因の一つとされている緊張型頭痛には、眼瞼下垂の治療が有効となる場合があります。

まつ毛の生えている辺りの皮膚の下に、瞼板(けんばん)と呼ばれる硬い板があり、ここにまぶたを上げる筋肉が付いています。これが緩んだり、筋力が弱まっているのが眼瞼下垂ですので、これを調整する手術が治療となります。

また、治療によりおでこのシワが改善したり、目の印象が改善する効果もあります。

もちろん医療保険の適応となりますので、記事を読んで気になる方はぜひ形成外科外来へお越しください。ご本人の症状にあわせて適切な治療を勧めさせていただきます。

